

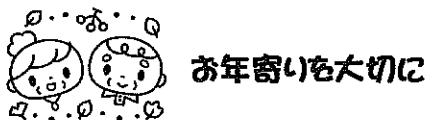
令和元年9月の園だより



日時 9月14日（土）
9:00~12:00

場所 熊野第三小学校
雨天の場合
熊野町民体育館

今年の運動会も保護者、祖父母地域の皆さんにも参加していただき、みんなで元気いっぱい運動会を楽しみたいと思いま
す。
ぜひ、ご家族お揃いでお越しください。



敬者の日は昭和41年から国民の祝日（9月15日）に加えられた祝日です。現在では、9月の第3月曜日に設定されています。

「多年にわたって社会に尽くしてきた老人を敬愛し、長寿を祝う日」だけでなく、すべての国民が高齢福祉について、関心と理解を深める日であるといえます。

園では、子どもたちに「おじいちゃん、おばあちゃんがいたから、お父さんお母さんが生まれ、自分たちがいるんだ」ということを伝えています。

お年寄りを尊敬する気持ちが育つてほしいと願っています。



子ども同士のトラブルの対応について

園庭には赤とんぼがたくさん飛び始め、年長さんは虫とり網を持って、トンボとりに夢中です。それを真似て年中さん、年少さんも「網かして下さい」と、虫とりをするようになりました。

お盆の間、長いお休みをされたお子さんも、たくさんおられましたが、お休みが終わっても毎日笑顔で元気に登園してくれることを嬉しく思います。楽しいお休みを過ごされたのでしょうか。

先日、昨年卒園した保護者から、嬉しいお話を聞きました。「先生、今の1年生の子たちがんばってますよ。先生のお話もきちんと聞けてますし、お勉強も頑張ってるんです。たくさんいろんなことをして遊ばせてもらったから、お勉強にも集中できるんですね。あそびが学びだって言っていたことが、1年生になってからすごくわかりました。そして、みらいの子は団結しています。いじめられている子がいたら、『そんなこと言ったら、〇〇ちゃん嫌な気持ちだよ。』とみらいの子が集まってきて声をかけてくれるんです。すごいことですよ。」というお話です。とても嬉しかったです。毎日遊んではかりですが、子どもたちの心も育ち、たくさん遊んだことで勉強に対する意欲も育ってくれていることを実感した瞬間でした。

反面、保護者の方から、「我が子がお友だちに噛まれた、つねられた、パンチされた」ということで悲しい思いをされて、園に行かせることを不安に思っておられる方がおられます。保育園は子どもにとつて楽しく、保護者にとっては、安心できる場所でなくてはならないのに、申し訳なく思います。子ども同士のトラブルにはいろいろなケースがあります。小さいお子さんですと言葉がまだうまく出ず、おもちゃや場所のとり合いなどでひっかいてしまったり、噛みついてしまうことがあります。そんな時には、冷たいタオルで冷やしながら「いたかったね。ごめんね。」とけがの手当てをして、痛い思いを共感していきます。そしてかみついてしまった子には、「このおもちゃがほしかったんだよね。でもね・・・」と代弁して伝えていきます。まれに、大きいクラスになっても自分の思うようにならないと、感情のコ

ントロールができず、手が出てしまったり、暴言を吐いたりするお子さんもいます。少し我慢ができたり、言葉で自分の思いが言えれば、なくなるはずなのです。そんな時には、その子を落ち着かせてから「どうしたの。何が嫌だったの。」と、しっかりその子の話を聞いて、気持ちを理解してあげます。「でもね、それは〇〇君は痛かったと思うよ。」「どうしたらよかったですかな。」と保育士の思いを伝え、一緒に考えていきます。しかし、けがをさせられた保護者の中には「相手の親には伝えないのですか。」という方もおられます。園では、成長過程における、子ども時代の特有のけんかやけがは、悪質でない限り、園の責任として、保護者には相手の名前は知らせません。

その他のケースで、家庭での関わり方に原因がある場合、何もトラブルがない時に、友だちをつきとばしたり、たたいたりすることもあります。その場合は、保護者と話し合う必要があります。様子を聞きながら、その子の為に家庭でしていただくこと、園で出来る事を話し合い、どの子も安心して過ごせるようにします。そして同時に、子どもたちにとつて楽しく、集中して遊べる環境であったかを、見直していきます。各クラスの職員は、「もっと遊び込めるように、こんなものを用意した方がいいね。」「落ち着ける空間でなかったのかもしれないね。」など、日々保育を振り返り、試行錯誤しているところです。

子どもたちが自分で考え方をして、みんながあそびに集中できる、『楽しい保育』にむけてのさらなる取り組みが必要なのだと思います。一人ひとりの個性を大切に、お友だちとの関わり方も伝えていきながら、取り組んでいきますので、もう少し時間を頂けたらと思います。ご理解のほどよろしくお願いします。

運動会の取り組みが始まっています。子どもたちはとっても楽しみにしています。今まで遊んできたことが運動会で少し形をかえて保護者の皆様にお見せ出来たらと思います。水分補給もしっかりしながら、無理なく取り組んでいきます。楽しみにしていて下さいね。

くまの・みらい園長

くまの・みらい保育園

ボディーペイント

これではなにいろぬろうかな~。



どろんこ遊び



このといに、
どろんこなが
れるかな~?

秋の七草

「秋の七草」とは、はぎ、あはな、ききふう、なごしこ、くず、ふじはがま、おみなえです。特別な行事はありますのが、草花を見るなどを楽しむ機会にしてみましょう。

※保育園の森のトンネルも、花が咲きあさりなトンネルができることがあります。



秋分の日

「先祖を敬い、亡くなった人々を偲ぶ日」として制定されました。この日は昼と夜の長さが同じになり、この日を境に昼間がだんだん短くなります。この日をはさんで1週間を“彼岸”といい、お墓参りなどして先祖を祭る習慣があります。